

# モニターレポート(7月報告)

## 【報告内容①】

7月に河川に関して、新潟市民の関心が高まったのは、7月9日の局地的豪雨の時だと思えます。避難勧告発令を案内する車も自宅の近くを通り、勧告自体は伝わりましたが、あまりの雨のせいで、自宅の外に出られない人の方が多かったと思えます。

私は避難勧告が出た際に、ダムや川の水の水位をインターネットで調べました。調べた際に思ったのですが、水位そのもの自体は発表されているのでわかります。しかし人災を防ぐという観点から、ダムの水をいつ放流する予定なのかという情報を、サイレンの音で知らせるだけでなく、実際に放流する前にインターネットでも発表していただけると、水位上昇の危険性を市民がより把握しやすくなると思えます。

## 〈事務所からのコメント〉

ご報告頂いたとおり、7月9日阿賀野川流域では、台風8号の影響により梅雨前線が活発化し、局地的な大雨となりました。早出川では急激に水位が上昇し、善願水位観測所において避難判断水位を超える出水となりましたが、パトロールの結果、堤防などに被害は確認されませんでした。

ダムが放流する際は、市町村等関係機関に事前に連絡しております。放流にあたっては、急激な水位上昇にならないように操作を行っております。なお、大雨時は、自治体からの防災情報に注意してください。増水した河川を見に行くのは危険です。インターネットやテレビのデータ放送で河川の情報を確認してください。

## 【報告内容②】

モニターを拝命してからというもの、阿賀野川や他の河川に関する新聞記事が目に入るようになりました。気づかないところでいろいろな人に守られていることを感じます。

## 〈事務所からのコメント〉

モニターになられてから河川に関心を持たれるようになったとのことで、当方としても、阿賀野川に関する様々な情報やご意見を頂きたく、よろしく願います。

※複数のモニター報告を要約してあります。

### 【報告内容③】

台風8号の影響で、早出川流域が避難勧告という事態に見舞われました。早出川は県の管轄という話は聞きましたが、地域住民の安全を考えるという観点では、「どこが担当する河川か」という問題ではなく、協力し合って対策を考慮していただけないものかと感じました。

### 〈事務所からのコメント〉

早出川は、善願橋を境に下流側4.6km区間を国土交通省が、上流側区間を新潟県が管理しています。国の管理区間では、早出川の湾曲部分を直線化する捷水路事業が平成12年3月に完成し、上流にある県の早出川ダムと連携して洪水被害の発生を防いでいます。これからも台風、秋雨等で出水が心配される時期が続きます。地域の皆様の安心安全のため、関係機関で連携を取り、万全の体制を確保して参ります。

### 【報告内容④】

馬下橋下流より早出川合流部まで、工事用車以外通行禁止のため、右岸の渡場水位観測地点より見た。流木が山のように残っていた。

### 〈事務所からのコメント〉

7月9日に阿賀野川で出水がありました。この出水により、ご報告のとおり、流木が多く流れ着いております。当方としても管理上支障になっている流木については順次回収を行っていきます。

※複数のモニター報告を要約してあります。